

# 放射線科（画像診断）

## 1) 研修スケジュール

月	8:30～ 症例カンファ	午前 画像読影、レポート作成	午後 画像読影、レポート作成
火	8:30～ IVRカンファ	午前 画像読影、レポート作成	午後 17:00 IVR 肝胆膵カンファレンス
水		午前・午後 画像読影、レポート作成	午後 画像読影、レポート作成
木		午前 画像読影、レポート作成	午後 IVR
金	8:00 CASEカンファ+医局会	午前 画像読影、レポート作成	午後 画像読影、レポート作成
土	画像読影、レポート作成		

\* 月～土：午前は前日夜間の救急画像の読影、当直医によるフィードバックを含みます。

\* 4週間につき1回、放射線科副直（22時まで）を担当し当直医と一緒に救急症例の読影。

\* 放射線治療および核医学での研修も可能ですので  
希望する場合は申し出てください。

## 2) 放射線科における形成的評価のための項目

形成的評価のための項目（画像診断）		研修前	研修 終了時	指導医 記入欄
1.	各種画像検査の特徴を理解し、使い分けることができる。			
2.	緊急性の高い疾患を診断できる。			
3.	Common diseaseの診断ができる。			
4.	IVRの特徴や適応を理解する。			
5.	医療被ばくや職業被ばくについて理解し、適切な被ばく防護ができる。			
6.	造影剤副作用の対応ができる。			

a=十分できる b=できる c=要努力（3段階評価） / ?=評価不能

## 3) 経験できる疾患や手技

経験できる疾患	経験できる手技
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全身（頭部、頸部、胸部、腹部、骨盤、四肢）の疾患の画像</li> <li>● 救急疾患全般の画像</li> <li>● Common disease全般の画像</li> <li>● IVR症例</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中心静脈カテーテル（CVポート）留置</li> <li>● CTガイド下生検</li> <li>● CTガイド下ドレナージ</li> <li>● 動脈塞栓術</li> </ul>

# 放射線科（画像診断）

## 4) 推薦書籍



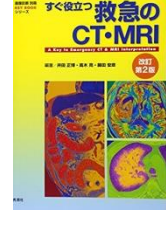
難易度★  
コメント  
1-3まであり。全身の画像解剖を網羅。



難易度★  
コメント  
画像所見の解説と豊富なレポート記載例



難易度★  
コメント  
全身の疾患を広くコンパクトに網羅



難易度★  
コメント  
救急疾患をメインに解説

## 5) 事前アンケート（★重要★研修開始1週間前までに必ず提出してください）

1. 将来、放射線科（画像診断）を専門に選ぶ可能性はありますか？

はい       いいえ      （希望する診療科名 \_\_\_\_\_ ）

2. 画像診断以外（治療、核医学）での研修を希望しますか？

はい

具体的に（画像診断2週間、治療1週間、核医学1週間など）

いいえ

3. 興味のある領域、分野を教えてください。（例：腹部領域、カテーテル治療など）

4. 都合の悪い日を教えてください。（例：有給休暇の希望、当直、献血当番など）

6) 自由記載欄（研修について要望などがあれば記載してください。）

7) 研修終了時、指導医との振り返り（必ず記載し指導医がセンターに提出）

できるようになったと思うこと（研修医記載）	不十分だったと思うこと（研修医記載）
できていると思うこと（指導医記載）	今後頑張ってほしいこと（指導医記載）
	指導医氏名（押印可） _____
今後具体的にどんなことに注意して研修をしたいか ～次へのアクションプラン（研修医記載）	

J1・J2 (○) 氏名 \_\_\_\_\_ メールアドレス \_\_\_\_\_